

紅葉の思い出

楊瑞寧

皆さん こんにちは

今日は小石川後樂園での紅葉狩りについて話したいと思います
秋というと 一番最初に思い出すのは 火のように燃えている
きれいな紅葉でしょう。

私は 去年の秋 小石川後樂園を訪れ、紅葉狩りをしました。
その日は、天気恵まれて、紅葉狩りにピッタリの日でした。

庭園に入ったところで すぐ感じたのは 日本庭園にしかない
静かな雰囲気です。入口の近くにある暗くて静かな小道を通
ると、素晴らしい景色が目に飛び込んできました。太陽に照らさ
れた大泉水という池は鏡のようにキラキラと輝いています。水
面に映る鮮やかな紅葉は、風が吹くたびに、揺れていて、水面の
動きと一体になり まるで生きている絵画のようでした。見て
いると、水面が現実の景色だと思えます。池の周りに立って、私
の気持ちはゆっくりと落ち着いてきました。都会の喧騒の中に、
こういう名所があるのは、幸せではないでしょうか。

また 園内には歴史的な名所も多く、自然と絶妙に調和して
いました。私の一番お勧めは円月橋です。円月橋は沖縄、九州地
方を除く地域の中で一番古い橋といえます。その古くて美しい
橋の前で立ち止まって、様々な植物と橋の曲線が織りなす風景
を見ていると、古人が楽しんだ気持ちを共感できます。それは、
日本庭園の独特の魅力だと思います。

その日 ちょうど江戸糸操り人形の公演に出会いました。男
性の人形でも女性の人形でも、動物の人形でも まるで生きて
いるように操られ 歩いたり 手を振ったり 挨拶したりする
動きをしました。この 380 年の歴史を持つ文化財が見られるの
は、絶えまない人たちの努力のお蔭です。

小石川後樂園での紅葉狩りは 自然と歴史と文化がちゃんと
融合した特別な体験でした。皆さんも 秋にはぜひ小石川後楽
園を訪れてみてください。この紅葉の美しさで心を癒しましょ
う。

ご清聴ありがとうございました